

# 平成27年度 新潟市社会部 活動報告

部長 高橋宏昌（南万代小）

## 1 研究主題

社会的事象を多面的にとらえて理解する児童の育成

## 2 研究主題設定の意図

昨年度の研究において、児童が社会的事象について様々な視点から考えを話し合うことは社会的事象を多面的にとらえる重要な活動であると確認できた。また、話し合いを深めるには、良質な課題設定や児童の考えを可視化していくことの重要性も明らかにすることができた。しかし、社会的事象を児童がどのように理解したかは、十分に検証できていない。

そこで、本研究テーマを「社会的事象を多面的にとらえて理解する児童の育成」と設定し、実践研究に取り組むこととした。

## 3 事業の実際

- 5月 役員会
- 6月 全体研修会
  - ・活動方針、内容、研究計画の説明
- 7月 地区別部会
  - ・北部…（巡検）「環境と人間のふれあい館」
  - ・中部・西部…指導案検討会
  - ・南部…N I E推進講座 講師 古井丸裕三教頭（矢代田小）
  - ・副読本編集委員会…年間を通して副読本改訂、編集作業
- 8月 地区別部会（午前）
  - ・北部・西部…指導案検討会
  - ・中部…（巡検）「県政記念館」・南部（巡検）「親松排水機場・芦沼館」
  - ・全体講演会（午後）
    - 講師 新潟市総合教育センター指導主事 兵頭清一様
    - 演題「社会科の授業づくりで大切にしたいこと」
- 9月 地区別部会
  - ・西部…（授業研）5年「水産業のさかんな地域」 小黒健太教諭（新通小）
  - ・北部・中部・南部…指導案検討会
- 11月 地区別部会
  - ・北部…指導案検討会
  - ・中部…（授業研）4年「新潟の砂防林」 塚本 剛教諭（新潟小）
  - ・南部…（授業研）4年「地図にない湖亀田郷」 石塚智久教諭（東曾野木小）
  - ・西部…（授業研）3年「働く人とわたしたちの暮らし」 大図敏哉教諭（巻南小）
- 12月 地区別部会
  - ・北部…（授業研）5年「工業の今と未来」 水野幸一教諭（東山の下の小）
  - ・中部…マイスターミニ講座 講師 佐藤昌寿教諭（鳥屋野小）
  - ・南部…実践レポート研修
  - ・西部…（授業研）4年「件の地図を広げて」 安彦翔太教諭（巻北小）
- 1月 全体会（講演会）
  - 講師 新潟市山の下小学校 校長 新井智普様
  - 演題「社会科の授業を通して、どんな子どもを育てるか」
- 2月 役員会



## 4 成果と課題

学習課題解決場面で児童が根拠をもてる資料を提示すると、その妥当性について話し合いが活発になり、社会的事象を多面的にとらえやすくなる。また、文型を提示して振り返らせる場面を設定することで、児童は新たに得た見方を意識して記述することができた。

今後は学習課題と効果的な資料提示の関係性や児童が社会的事象を多面的にとらえるための他の要件を研究していきたい。